

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年も、当院の地域連携にご理解とご協力をお願い申し上げます。



DPC 元年

新年あけましておめでとうございます。

本年4月よりDPC対象病院として診療を開始します。DPCとは、Diagnosis Procedure Combinationを略した言葉で、包括医療費支払い制度です。入院にのみ適用されます。入院治療が必要となった診断名(病名)により治療にかかる入院期間、診療報酬額が決まります。包括評価部分(入院基本料、検査、投薬注射、画像検査等)と従来通りの出来高評価部分(手術、内視鏡、リハビリなど)を組み合わせで計算します。一般病院の約55%が既に実施しています。

無駄をなくして医療資源を効率よく使用する診療が行われます。合併症や感染症などが起こると入院期間が長くなり、それらの治療費用は病院負担となります。そのため、感染性合併症の予防のための環境整備、院内感染対策(ICT)が重要であります。また、低栄養の患者さんは治療効果が減少するため栄養サポートチーム(NST)により栄養状態の改善が図られます。そして、診療内容を患者さんや医療者が共有するためのツールとしてクリニカルパス(CP, 診療工程表)があります。

DPCは、これら診療に係ることばかりでなく、各病院の診療内容が厚生労働省に報告されますので、適切な診療が行われているかの監視効果もあります。医療の質の向上、均一化が図られ患者さんにとってはよいことです。

平成24年より始めてきました「緑版3本の矢」は、やっと完了します。本年はDPC元年として捉え、地域包括ケアシステムを推進するとともに、特色を持った診療を展開してゆきます。「専門医によりすぐに診療が始まります」をキーワードに市民の皆さまにご気楽にご利用していただき、「人の集うコミュニティーとして市民に貢献する」という理念の実現のため、今後ともご支援のほどお願い申し上げます。

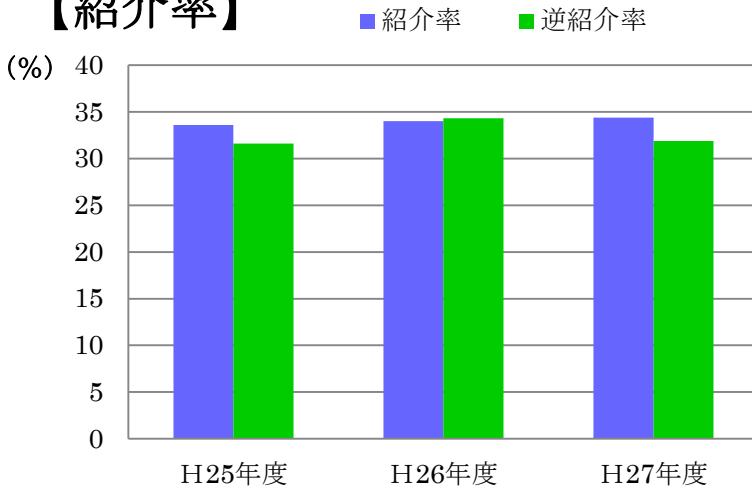
みなさまにとって良き年でありますようお願いいたします。

平成28年1月

名古屋市立緑市民病院
病院長 神谷保廣

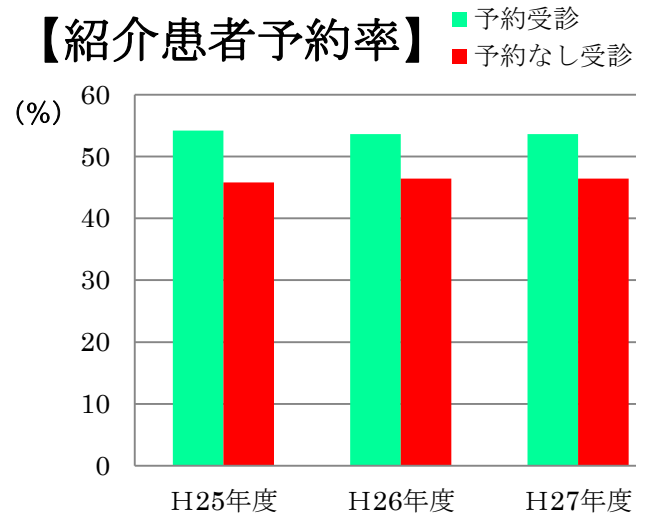


【紹介率】



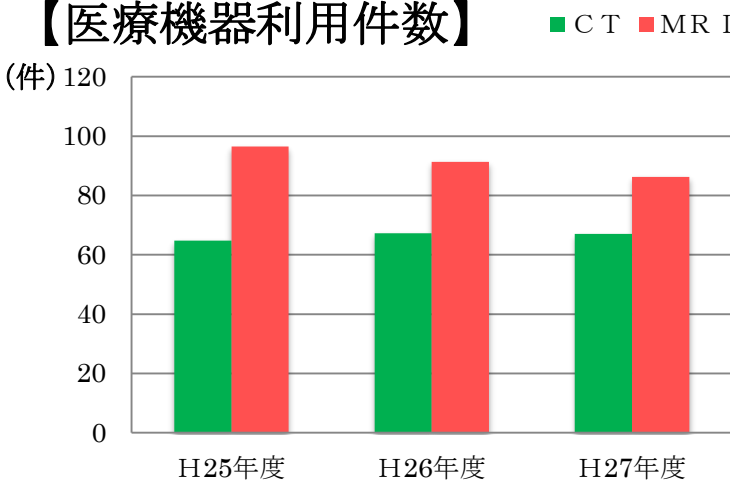
※ 地域医療支援病院の紹介率で計算

【紹介患者予約率】

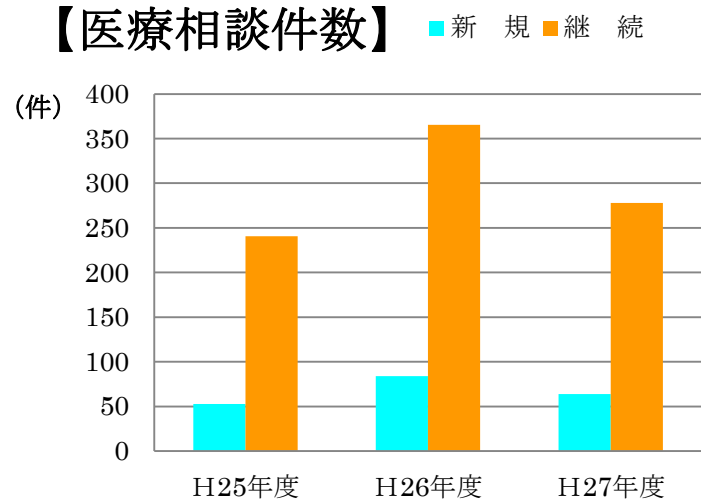


※H27年2月より患者様が電話で直接受診予約をできるようになりました

【医療機器利用件数】



【医療相談件数】



診療の一部変更のお知らせ

- ・耳鼻咽喉科は、1月から3月末までは月、水、金の非常勤医師診療となります。4月からは常勤医師が診療いたします。
 - ・1月の第2、第4木曜日（午前のみ）から血液内科外来を開始いたします。
- ※医師の異動に伴い、ご迷惑をおかけし申し訳ございません。

紹介予約のお知らせ



紹介状をお書きいただいた患者さんにつきましては、検査予約以外は患者さんからもお電話で直接診察の予約を地域医療連携室でお取りできます。
予約することで待ち時間も短くなり、診療もスムーズに進みます。
ご理解とご協力をお願い申し上げます。
なお、患者さんに個人予約をご案内する用紙を作成してありますので、ご利用いただきたくよろしくお願いいたします。直接または郵送等でお届けいたしますので、地域医療連携室にご連絡いただき、紹介患者さんにお渡しいただけますようお願い申し上げます。